



〒488-0883 尾張旭市城山町長池下4517番地1
TEL 0561-52-1850 FAX 0561-52-1851



2019年 7月

7月の観望天体

美しいリングをもった惑星“土星”を見よう！

リングをもった惑星として人気の高い土星が見られる時期になりました。リングは、木星や天王星、海王星にもありますが、望遠鏡を使っても見えません。土星のリングは大きさや見える姿の美しさでは最高です。リングの幅は20万キロメートル以上で土星本体の半径の3倍以上もあります。しかし、その厚みはとても薄くて、数十メートルから数百メートルといわれています。このリングは、ほとんどが氷の粒からできています。土星のリングを調べたのは、アメリカの宇宙探査船ボイジャーです。ボイジャーから撮影した写真から、数千本もの細いリングが同心円状に並んでいることがわかりました。望遠鏡で見ると、夜空の条件がよければ、リングのすきま（カッシーニの空隙）が観察できます。



土星は太陽系の中では木星に次いで2番目に大きな「巨大ガス惑星」です。大きさは地球の約9倍、重さは地球の約95倍もあります。

太陽からの距離	約14億3000万km
公転周期	約29.46年
自転周期	約10時間20分
赤道直径	約12万0536km
衛星の数	65個

7月の夜間観望会

日曜日 19:30~20:30

- ※夜間観望会は「スカイワードあさひ星の会」が運営します。
 - ※7・8月、9月第1週は小学校の運動場で開催します。
 - ※小中学生は保護者と一緒に来てください。
 - ※天候や機器の整備等で中止する場合があります。
- スカイワードあさひに16時以降にお問い合わせください。

開催日・場所	主な観望天体
7日 瑞鳳小学校	七夕の星(織女星・彦星)、月、木星など 東の空に七夕の星ベガ(織女星)とアルタイル(彦星)が昇ってきます。
14日 本地原小学校	月、木星、土星 など 月、木星と土星が南東の空に見えます。
21日 渋川小学校	木星とアンタレス、土星 など 木星とさそり座のアンタレスが南の空に並んで見えます。
28日 旭丘小学校	ダブルダブルスター、木星、土星など WWスターはこと座の二重星。望遠鏡で見ると実はそれぞれが二重星の四重星。

7月の太陽観望会



黒点やプロミネンスなどの太陽活動をH α フィルター望遠鏡で観察しましょう。

火・土・日曜日、祝日
15日(月)も開催します

10:00~12:00
13:00~15:00



プロミネンス

黒点

7月の星空

南の空に輝く木星と土星

2019年7月14日 午後8時

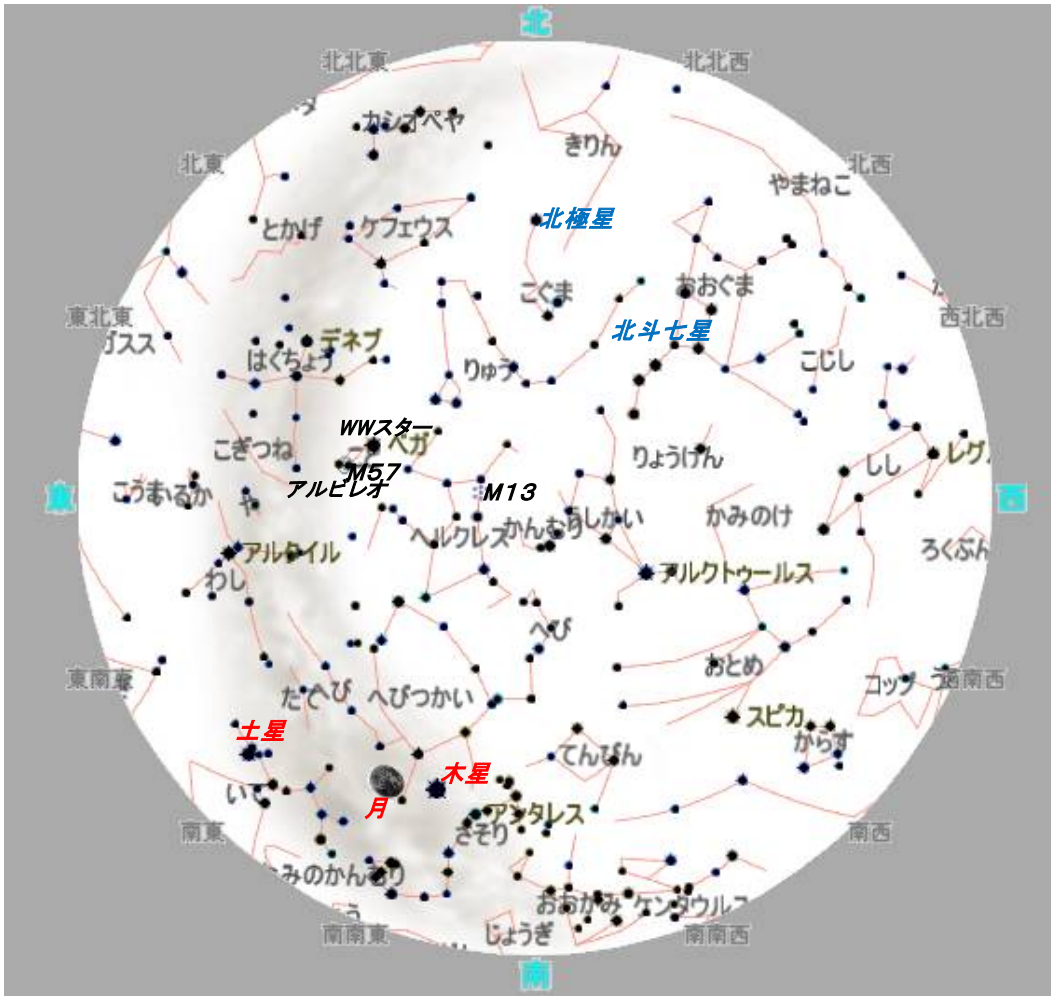
7月の惑星

- 水星 夕方の西の空
- 金星 明け方の東の空
- 火星 夕方の西の空
- 木星 宵の南の空
- 土星 宵の東の空
- 天王星 明け方の東の空
- 海王星 夜中の東の空

夕方、西空の低いところに水星と火星が並んで見えます。4日には細い月が接近します。この日、火星が月にかくされる火星食が起きますが、日本では昼間のため観察できません。水星は21日に内合し明け方の東天に移っていきます。

金星は「明けの明星」として明け方東の空に輝いていましたが、8月13日に外合となるため見られなくなります。

木星は宵の南の空に輝いています。土星は10日に衝となります。両惑星が宵空で観望できるようになりました。



日	曜	月齢	7月の主な天文現象
1	月	28.1	木星 
2	火	29.1	(半夏生)
3	水	0.7	新月
4	木	1.7	火星食
5	金	2.7	地球が遠日点通過
6	土	3.7	
7	日	4.7	(小暑) 七夕
8	月	5.7	
9	火	6.7	上弦の月
10	水	7.7	土星が衝
11	木	8.7	
12	金	9.7	
13	土	10.7	月が木星に接近
14	日	11.7	
15	月	12.7	(海の日)
16	火	13.7	月が土星に接近

5日
地球が太陽からもっとも遠くなる
太陽を回る地球の軌道はほんの少し楕円です。そのため、太陽との距離は一定ではなく、1月上旬にもっとも近づき、7月上旬には最も遠くなります。今年の近日点は1月3日、遠日点が7月5日です。

日	曜	月齢	7月の主な天文現象
17	水	14.7	満月 部分月食(西日本)
18	木	15.7	
19	金	16.7	
20	土	17.7	(夏の土用)
21	日	18.7	水星が内合
22	月	19.7	
23	火	20.7	(大暑)
24	水	21.7	
25	木	22.7	下弦の月 天王星が西矩
26	金	23.7	
27	土	24.7	
28	日	25.7	
29	月	26.7	
30	火	27.7	
31	水	28.7	みずがめ座デルタ南・北流星群が極大 やぎ座アルファ流星群が極大

17日 西日本で部分月食(月入帯食)
17日の夜明け、西空の低いところで部分月食となります。見られるのは中国四国地方よりも西の地域です。
5時01分に月食が始まり、月没します。食最大は6時31分です。